

Q 山野・田原・井上議員 犬の飼主のマナー向上と、「ゴミのポイ捨て禁止条例」の検討を。

A まずはマナーの啓発を重点的に行う。

(広田生活環境課長)



Q 犬の飼主で、マナーの悪い一部の人がフンを道路脇の草むらに放り投げたり、側溝の蓋の下に隠すなどし、多くの人が不快な思いをしている。

以前にも「ゴミの不法投棄対策に条例を作ってはどうか」という一般質問があったが、大型ゴミの不法投棄も増えてきている経緯から、環境問題を啓発するためにも「ポイ捨て禁止条例」等を制定するなど、何らかの対策を考えることはできないか。

A 最近確かに飼い犬のフン公害の苦情件数が増加傾向にある。広報紙や町内放送による啓発、看板の配布、さらには予防注射会場での啓発チラシやフンの回収用スコップの配付、また関係機関と協力しながら指導等を行っている。しかしいずれにしても、飼主のマナー向上が不可欠であるので、自治会・住民の方の自主的なパトロール活動などと連携・協力しつつフン害防止に努めていくなど、今後も地道な啓発活動が必要だと考えている。

「ポイ捨て禁止条例」は、マナーの向上が限界とされる場合に、住民の方々とともに検討会等を行った上で検討していく。

Q 南田議員 町内道路の今後の整備計画は。

A 黒瀬方面への道路整備を含めて、総合計画に沿った整備をしていく。

(平本町長)

A1 黒瀬方面へのトンネル部分については、現在引き続き地権者の方々と用地交渉を行っている。また川角・出来庭・呉地区間については、今後境界確認等を行っていく。

Q1 町内の県道矢野安浦線における、現在の整備進捗状況と今後の見通しは。

Q2 全国的な合併の動きの中で、その他の町道等について、何か新しい計画の考えはないか。

A2 基本的には第4次総合基本計画にそって整備を行っていくが、県道に係る整備を優先していく。また通称「北部農道」についても、急カーブや急勾配の改良等を行っていくよう考えている。



建設部関連質問